

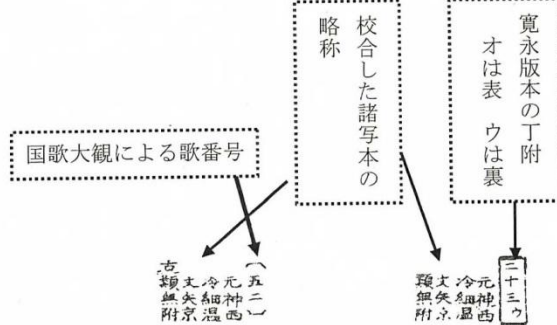
# 万葉図書・情報室だより 34号

## 校本万葉集 ー使い方・見方ー

前号でご紹介した『校本万葉集』は、  
 いろんなアクシデントを乗り越え、  
 佐佐木信綱氏を中心に多くの万葉集

の研究者によって、大正十三年に刊行  
 されました。  
 20種の諸本を校合(他の本との  
 違いを書き出すこと)し、24種の註釈

書を諸説にまとめています。こんなにも  
 たたくさんの情報を集約した手書き  
 の『校本万葉集』の一部分をご覧ください。  
 \* 図書・情報室には、『校本万葉  
 集』全二十一冊(平成六年)を所  
 蔵しています。



○神コノ題詞及次ノ歌ハスグ次ニ重書セリ。今神神トシテ重テコレヲ校ス。  
 神温京題詞ノ下ニ朱ノ注文アリ。在大和國高市郡。細題詞ノ下ニ注文アリ。文同前。類題詞ノ下ニ有鴉等一首サ一穿也。作若不注意アリ。  
 ○古コノ歌スグ次ニ重書セリ。今古トシテ重テコレヲ校ス。古前行ニ或本 藤原宮御井哥アリ。  
 元別行平假字ノ訓ナシ。漢字ノ右ニ朱片假字ノ訓アリ。コレニテ校ス。  
 類冷神訓ナシ。  
 訓訓ヲ朱書セリ。  
 神西細風矢京訓ノ肩ニ朱ノ合點アリ。但京措ニテ朱ノ合點ヲ止メタリ。

(五二) 校本万葉集巻第一(二十三ウ)

備考欄

### 藤原宮御井歌

本歌ニ歌神神ヲ訓イ宮元右ニ緒ノ諸説○藤原宮歌一首并短  
 「八」についての説明  
 \* 「古」は古葉略類聚鈔の略称  
 \* 「八」の文字は、古葉略類聚鈔には脱落して存在しないことを示す。

八隅知之和城大王高照日之皇子兼妙乃藤原宮御井歌  
 本歌三ハ古脱落シテ存セス。三隅元隈類偏ハモトノヲ摺リ消シテ書ケリ。同筆ナラン。古上半脱落シテ存セス。三期温斯。西日古。蝕シテ存セス。古コノ下知アリ。五藤原宮御井兼。訓イヤスミシシ。元古神ヤスミシル。古下ノシハ蝕シテ存セス。西下ノシ青文以下アラクヘノマデ二十八字ナシ。三ワカオホキミノ古古神ワカヲホキミノ。三タカテラス。元古タカクテル。古タカク。西矢京テラス。京漢字ノ左ニ緒。タカクテルアリ。三ヒノワカミコ。元古ヒシリノミコ。古三シリノミコ。神ヒノミコ。皇子ノ左ニ朱。ワカミコ。ハアリ。西細矢京ヒノワカミコ。ハ。西矢京ワカミコ。ハ。青。京漢字ノ左ニ緒。ヒカリノ

一七七

- 題詞
- 題詞の本文
- 諸説
- 歌の冒頭
- 歌の本文
- 訓
- 諸説
- \* 題詞・歌の本文・訓は寛永版本と諸写本の異なるところを示しています。

## ○新着図書案内○

- ☆和歌史のなかの万葉集 (阪下圭八/笠間書院)
- ☆万葉時代婚姻の研究 (栗原弘/刀水書房)
- ☆宮都飛鳥 (奈良県立橿原考古学研究所)
- ☆都はなぜ移るのか (仁藤敦史/吉川弘文館)
- ☆飛鳥の木簡 (市大樹/中央公論新社)
- ☆藤原宮木簡一・二 (奈良文化財研究所)
- ☆色へのことばをのこしたい (伊原昭/笠間書院)
- ☆若冲画譜 明治二十三年の複製 (伊藤若冲/美乃美)

## 利用案内

開館時間 午前十時〜午後五時半  
 休館日 水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始・展示替日  
 図書室のご利用は無料です  
 閲覧でのご利用になります。  
 コピーサービス 白黒一枚 10円  
 カラー一枚 50円  
 奈良県立万葉文化館万葉図書・情報室  
 奈良県高市郡明日香村飛鳥一〇  
 0744-54-1850(代)